



第29回OTYC定期総会報告

3月18日



開催日 2012年3月18日(日曜日) 14:00~

開催場所 ヨットクラブハウス 2階会議室

進行 木下副会長

・木下副会長より 総会成立宣言がなされた。

開会あいさつ 市川会長

・冒頭、会長就任2年、今年も皆様のご協力で楽しく・仲良く・安全に活動できたことへの謝意の表明があった。

・3, 11の東日本大震災の義援活動への多大のご協力に感謝し引き続き協力要請をおこなった。

・昨年5月に開催した「関空1周ヨットレース」が好評、また恒例の「淡々レース」も参加艇が増加傾向にあり、今後に期待をつなぐことができた。結果、クラブの規模は、ほぼ前年を維持できた、との報告があった。

第1号議案【2011年度を振り返って】

・佐藤副会長より、議案書に基づき報告。

第2号議案【2011年度会計報告】

・筒井会計担当理事より報告。

(質問) 一部誤植ありとの指摘(大谷氏)があり後日掲示板とホームページで訂正報告することとなった。

・日本赤十字社を通じた義援金の報告があった。

第3号議案【2012年度活動方針】

佐藤副会長から議案書に基づき提案の説明

・関空1周ヨットレースは69艇400名を超える参加で好評を得た。本年も関西のビッグレースとして100艇の参加を目標に取り組む。

・クラブレースは停滞するも関空レース、淡々レースは人気を集めている。モーターボート会員の取り込みを含めて、トワイライトレースなどイベント企画を積極的に取り組む。

・ヨットクラブのステイタスを上げるため、「クラブ会員のネームボード作成」を提案する

(意見)「クラブ会員のネームボード作成」は、クラブ員としての差別化になり大いに賛成(大谷氏)

第4号議案【2011年度予算案】

筒井会計担当理事より議案書に基づき提案があった。

(質問)「クラブレース」項目が「0」になっているのはなぜか(大谷氏)

(回答)「クラブレース」は独立採算を原則とし、レース都度の使いきりが原則との考えを明確にするために「0」とした(筒井)。

(意見) 余った参加費は別会計できちんと管理すれば問題ない(吉田氏)

余った参加費は、必要なレース備品の購入に当てたい。(佐藤副会長)

第5号議案【2012年度行事予定】

佐藤副会長より配付資料に基づき提案があった。

1~5号議案が一括採決、全員一致で承認された。

第6号議案【会則の改訂】

・市川会長より、第4条(会員)に(5)「シニア会員」の追加について提案があった。『シニア会員とは、元クラブ正会員でヨットを所有しなくなったが、引き続き活動の継続を希望し、かつ理事会で承認を得たものとする。また 附則(1)1、年会費の項に「シニア会員」を加え、年会費を12000円とする。』(質問)シニアに年齢制限はないのか?(大谷氏)→特に設けない

(意見)12000円は結構な負担なので、メリットとして「クラブ名刺の提供」など考えてはどうか(吉田氏)→具体化は理事会に一任。

6号議案は全員一致で承認された、

7号議案【新役員の選出】

・今年度の土井会計監査が退任、後任に松田会計監査が就任。新たに土井親彦氏が理事会推薦で理事に立候補し承認された。

最後に市川会長から、新年度も楽しく・仲良く・安全に、元気なクラブづくりをしていこうとの呼び掛けがあり、閉会。



挨拶する市川会長



挨拶する
土井新理事

新春の集い 1月15日



去る1月15日(日)「今年も楽しく・仲良く・安全に」をモットーにより一層充実したヨットライフを願って 恒例のOTYC「新春のつどい」がヨットハウス2F会議室で行われた。会長の挨拶に続いて記念講演は一昨年からグラシヤスポコのオーナーとしてOTYC正会員になられた 坂口全亮さん。講演テーマは『元日航機長が語る、ヨットマンに役立つ大空の楽しい話』。テーマの魅力もあって、50名を超える参加で賑わった。

講師の坂口さんは、1974年に航空大学を卒業され、東亜国内航空に入社。(その後企業統合で日本航空に在籍) 急速な航空事業の拡大期で入社時には「20歳台で機長になれる」と言われたが、第1次オイルショックを経て燃料が5倍になるなど、世界情勢の激変を受け、3年のフロント業務を経てパイロットに。40歳手前で機長になられ 現在は後進の指導教官として活躍されている。

講演内容

1. 航空機と民間航空の歴史。ちょっと固めのお話が皮切り。戦前は1903年のライト兄弟の活躍ーリンドバーグ大西洋横断飛行。その間の航空機の発展・日本における軍事利用・マスコミ取材利用の展開。
2. 戦後は、1950年 飛行の解禁、1951年 日本航空、1958年 全日空、1970年のジャンボ就航、1971年東亜国内航空の発足と発達してきたが一方で、木星号、コメット、DC3 など重大事故も起こっている。
3. また、飛行機の構造・動作の原理・誘導抗力と形状抗力の話など、興味深い解説も。
4. 最後に質疑に答えていただきました。

- ・飛行機の交通ルールは、全て海のルールから来ている
- ・飛行機は着陸より離陸の方がリスク大きく、パイロットが一番緊張する瞬間。
- ・空港により離着陸のしやすい・しにくい格差があるが、伊丹はしやすい方。しかし真夏の好天時は、着陸時、淀川上空では急降下、ビル密集上空では上昇気流で浮上するなど、都市空港独特の気流変化があり、緊張する。
- ・機体は発着回数が多いほど大きな気圧の変化の影響でダメージを受ける。
- ・整備は自社でやっているところは少なく、世界各国ともタイの企業に委託しているところが多い。

・パイロットの給料は、65時間相当は最低保証されているが、それは地上職ほど高くない。それ以上は飛行時間に比例して増える出来高制。スチュワデスの時給はなんと1000円!

・日本のパイロットは合格基準が厳しく、レベルが高いため、海外で重用されている。

・事故・トラブルの責任に対する考え方は日本が厳しい。アメリカでは結果よければオーライ。

・などなど・・・あとは、小宴の中で質問は尽きない様子でありました。

講師の坂口さん初め、企画・運営にご尽力頂いた服部事務局長・村田理事、四ヶ所理事、村瀬理事、グラシヤス伊東氏ありがとうございました。

(市川 記)



会場は満員御礼です。

市川会長の挨拶



皆さん熱心に聴いていきます。



講演後、小宴が始まりおいしいトン汁が振舞われました。



小宴も盛り上がりました。

新春餅つき会 1月8日



協会主催の新春餅つき会が1月8日に行われました。つきあがった餅は雑煮やきな粉でおいしくいただきました。



皆さん正月を元気に過ごされたいようです。



餅つきにはヨットクラブ会員も大活躍



餅がつきあがる度に人だかりが出来ました



あとはきな粉、雑煮等おこみでおいしく頂きました。

海上安全講習会

2月12日



海上安全講習会 盛況

去る2月12日(日)関西小型船安全協会主催の「海上安全講習会」がヨットハウス1F 会議室で催され、約40名が参加。講習は3部構成で各々45~60分。

1. 気象庁出前講座「大阪湾の気象について」

講師 大阪管区気象台 予報課 畝田栄作氏
風の成り立ちから低気圧・高気圧の構造・大阪湾での海上気象、風向・強風の特徴など、安全航行に加えて、レースの参考になる情報も。

2. (社)関西小型船安全協会講習会

講師 (社)関西小型船安全協会事務局 天野俊夫氏
様々な海難事例の紹介があり、基本の大切さを思い知らされました。

3. 大阪湾周辺の釣りの楽しみ

講師 (有)セイリングスタッフ 中澤宣雄氏
本当に「釣りとお魚大好き」ならではの、熱のこもったお話。受講者は、秘密のポイントから、最新の仕掛けまで、たんまりノウハウを教えていただき、爆釣の妄想を抱いて帰りました。あとは実践あるのみ！

講習参加者からは、航行の安全確保のためのより具体的な機関・エンジンのトラブルに起因する海難防止対策についての講習を期待するとの声が聞かれました。

今年も、皆さん「安全航海」で楽しいきましょう。

(市川 記)



講習会は盛況でした

さくらレース 3月18日



微風の中スタートする各艇

オープニングレースを運営して

EMI 乗組員 鳥枝健二

今年初めてのレース、当日天気予報は曇一時雨。風も波も穏やかでビールを飲みながらヨット観戦と想いをのらせハーバー到着。すぐ止むと思われた雨も、だんだん本降りとなる。エントリー5艇と少々寂しいが、今年の幕開けとなるレースの運営。風待ちし、そよそよと風が吹き始めたころオーナーから距離の指示「短めの1マイルで行こう！」短めって？。。。

いざスタートと5分前のフラッグを上げた瞬間、旗が絡まり、運営艇としてはあつてはいけない事態になった。絡まりを外そうとすればするほど、絡まり続け下げようとしても下がらずパニック状態。レースに参加された方には、この場を借りてお詫びします。

さてレースですがギリギリスタートで飛び出した「チビズル」と微風にめっぽう強い「HEAT WAVE」が快調にとぼしそれを他が追う展開。「HIBIKI」さんはいまいちスピードが出ないと思ったら最強クルーの奥さんが見当たらない。1レグを周り風も元気がないので思いきってコース短縮——したらなんと良い風が吹き出した。これなら、もっと伸ばしとけば良かったなあ レース運営の難しいところだ。結局「HEAT WAVE」が逃げ切り優勝、2位に「YAJIROBAY」が入った。

さてアフターパーティーはシェフ村田による 豪華イタリアン。お手伝いしてくれた可愛い4人の娘さん達ありがとう、将来のヨット界を背負っておくれ！YouTubeにもレースのゴールの様をUPしました。「淡輪さくらレース」で検索。

さくらレース成績

艇名	艇種	着順	修正順位
HEAT WAVE	PLATOU25	1	1
YAJIROBAY	J-24	5	2
HIBIKI	YAM-262T	4	3
KIRAKIRA	YAM-31S	3	4
TIBI ZULL	SEAM31	2	5

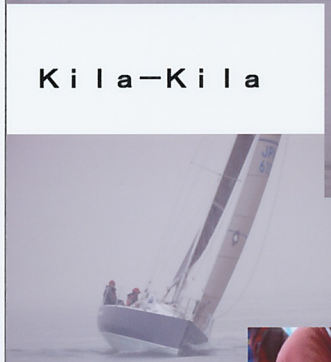
優勝したHEAT WAVE
写真が霞んでいるのは雨のせい
です



2位
YAJIROBAY



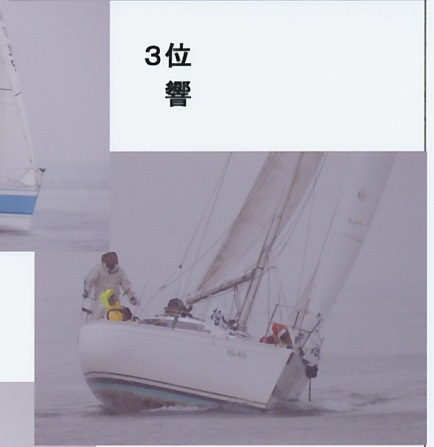
Kila-Kila



Chibi-Zulu



3位
響



アフターパーティーではEMIジュニアがお手伝いしたおいしい手作り料理が並びました。



料理のお礼の拍手にはにかむEMI
ジュニア
カッ……カワイイ……！
また作ってね……！